

報 告 書

開 催 日 時	平成24年7月18日(水) 19時00分～20時30分	
自治協議会名	依那古地区住民自治協議会	
開 催 場 所	依那古地区市民センター	
出 席 議 員	安本美栄子、中谷一彦、森 正敏、今井由輝	
	司 会 者	今井由輝
	記 録 者	森 正敏
	報 告 者	中谷一彦
参 加 人 数	22 名	
	○がれきの処理について	
	・がれきの処理はスピードを持って処理すべきだ。安全であれば受け入れは当然だ。	
	・知事と中央開発とが話し合っているが予野地区がノーと言えどどうなるのか。	
	・依那古地区の意見よりも、青山や予野地区の人たちがもっと議論すべきだ。	
	○病院問題について	
	・緊急病院の定義は？緊急病院になるための基準は何か。	
	・市民病院に搬送されたが脳外科がいなかったので2時間かけて久居に転送、手遅れになった。医師の充実を図るべきだ。	
	・市民病院が医師不足で総合病院になっていない。医師の待遇だけをよくしても医師は来ない。システムを変えて最低限の医師を確保すべきだ。	
	○地域の問題	
	・ハザードマップの中で避難所の小学校が浸水するとなっている。早急に検討してほしい。市長懇談会で要望したが返事がないので回答をお願いする。	
	・下郡の市民館と第2保育所が避難所に指定されているが浸水の恐れがある。南中学校を早く避難所に指定してほしい。危機管理室には要望済みである。	
	・ハザードマップでは最終処理場の計画地が2m浸水するとなっている。マップの正確性の検証をすべきだ。	
	・交付金は人口割と面積割を半々にしてほしい。	

伊賀市議会議長 様

平成24年 7月31日

議会報告会実施要綱第10条第1項の規定により提出します。

平成24年度議会報告会6班

代表者 安本 美栄子